

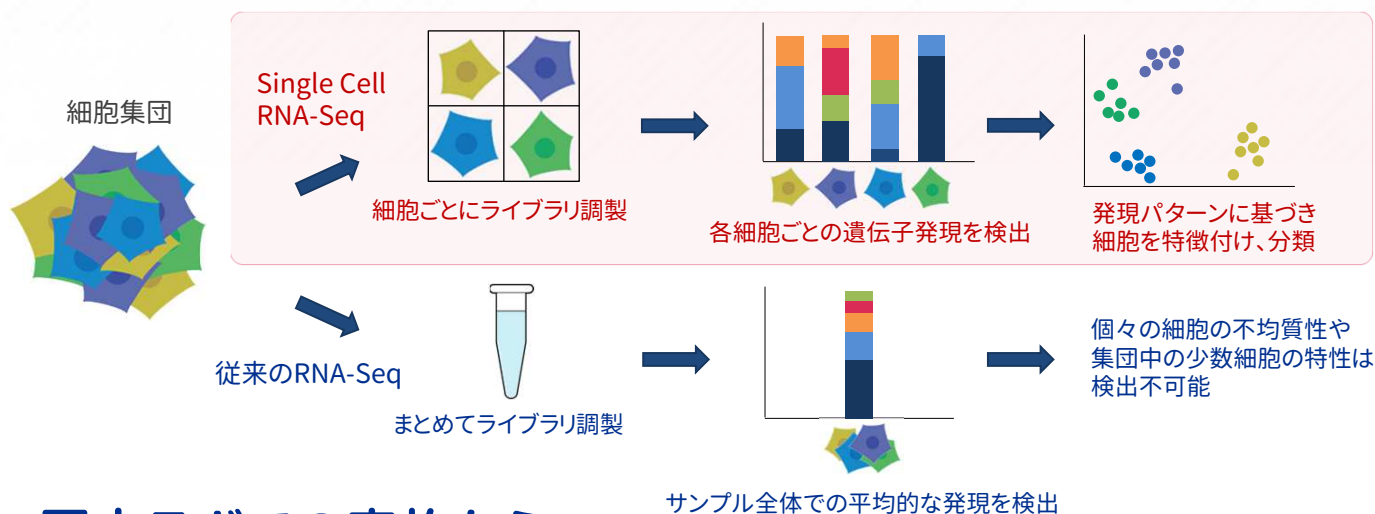
10x GENOMICS® シングルセル受託解析 Single Cell RNA-Seq 大好評受付中

国内ラボ初
10x scRNA受託

- CITE-Seq
- 死細胞除去
対応します!

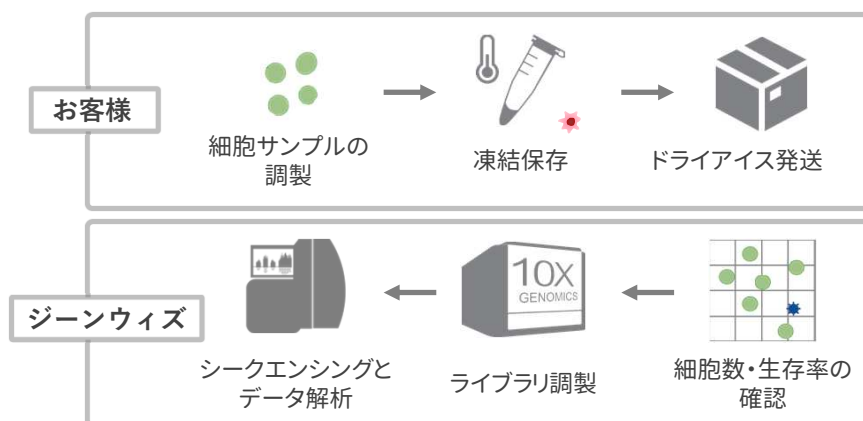
Single Cell RNA-Seqなら見えないものが見えてくる!

10x Genomics Chromiumなら最大10,000細胞/ウェルのハイスループットな解析が可能



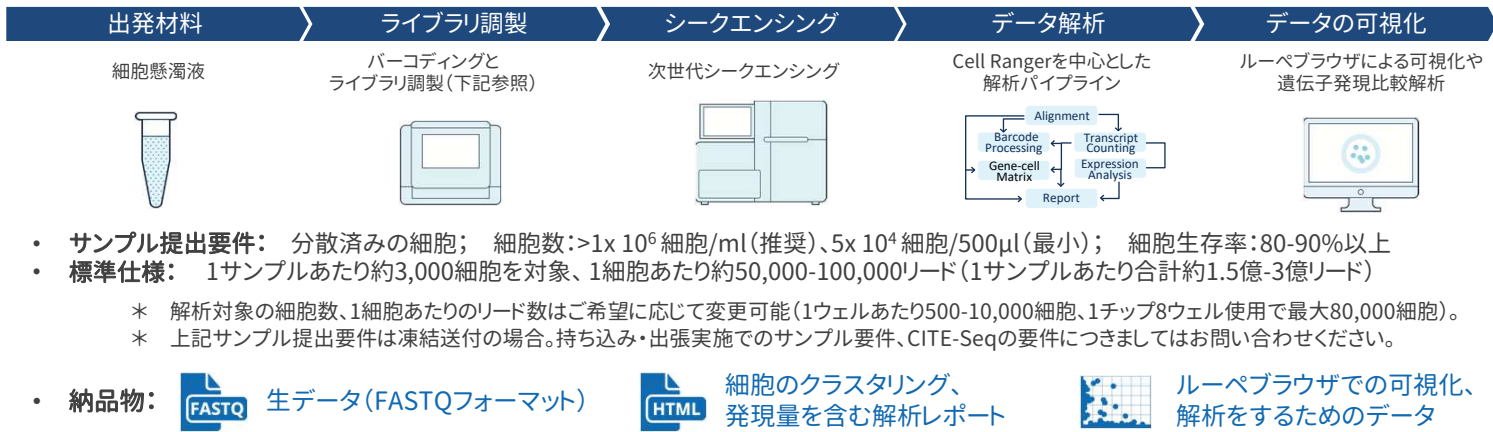
国内ラボでの実施なら...

- 不安定な細胞サンプルでも安心、海外長時間輸送時のリスクも低減
- サンプル再提出の場合でも時間と輸送費をセーブ
- 選べる3つのご利用スタイル
 - 凍結での送付
 - 凍結せず、生細胞のまま弊社ラボに持ち込み
 - 弊社スタッフが機器試薬と出張、お客様のラボにて実施



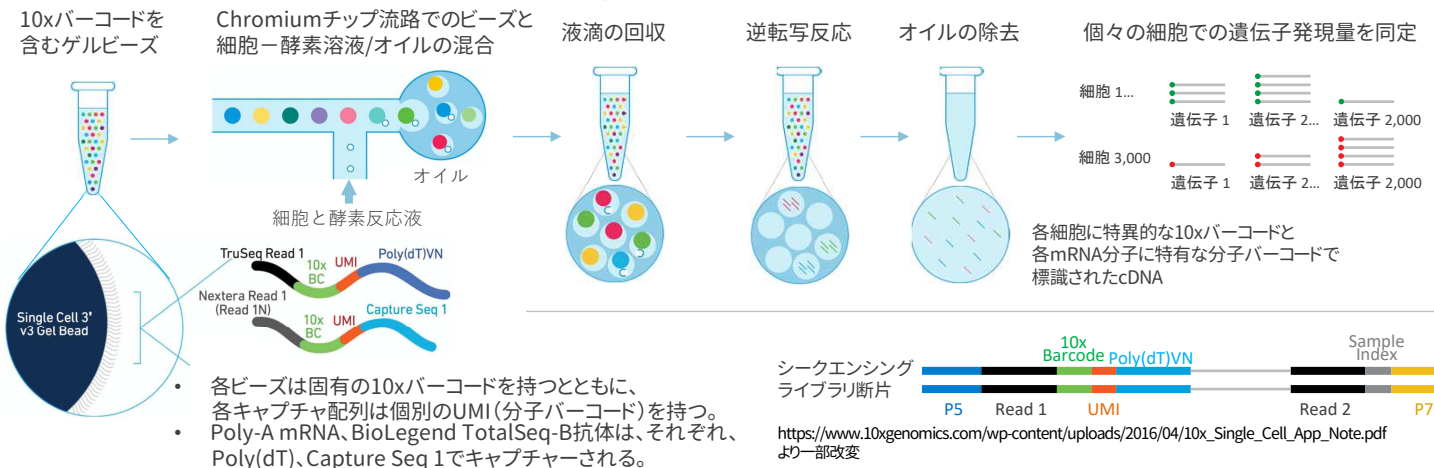
持ち込み・出張実施の利点

- 凍結融解による生存率の低下がない
- 細胞状態への影響が少ない
- より少ない細胞数にも対応可能
- お客様と直接ご連絡できるため作業がスムーズ
- 高い成功率

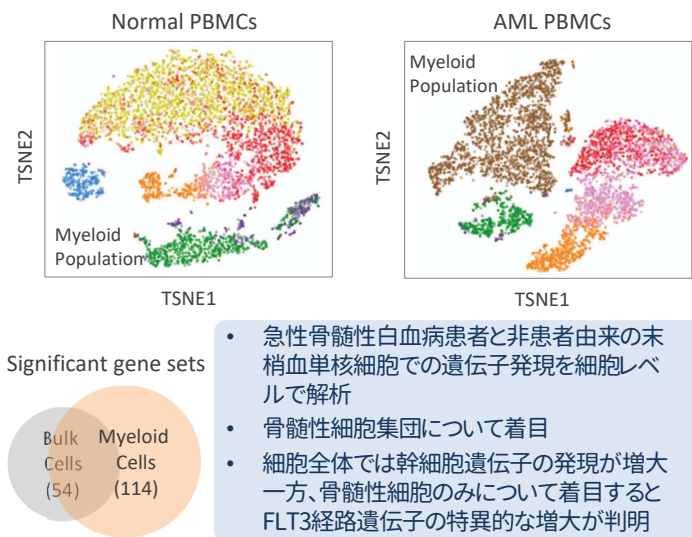


- ・ **サンプル提出要件:** 分散済みの細胞; 細胞数:>1x 10⁶ 細胞/ml (推奨)、5x 10⁴ 細胞/500μl (最小); 細胞生存率:80-90%以上
- ・ **標準仕様:** 1サンプルあたり約3,000細胞を対象、1細胞あたり約50,000-100,000リード (1サンプルあたり合計約1.5億-3億リード)
 - * 解析対象の細胞数、1細胞あたりのリード数はご希望に応じて変更可能 (1ウェルあたり500-10,000細胞、1チップ8ウェル使用で最大80,000細胞)。
 - * 上記サンプル提出要件は凍結送付の場合。持ち込み・出張実施でのサンプル要件、CITE-Seqの要件につきましてはお問い合わせください。

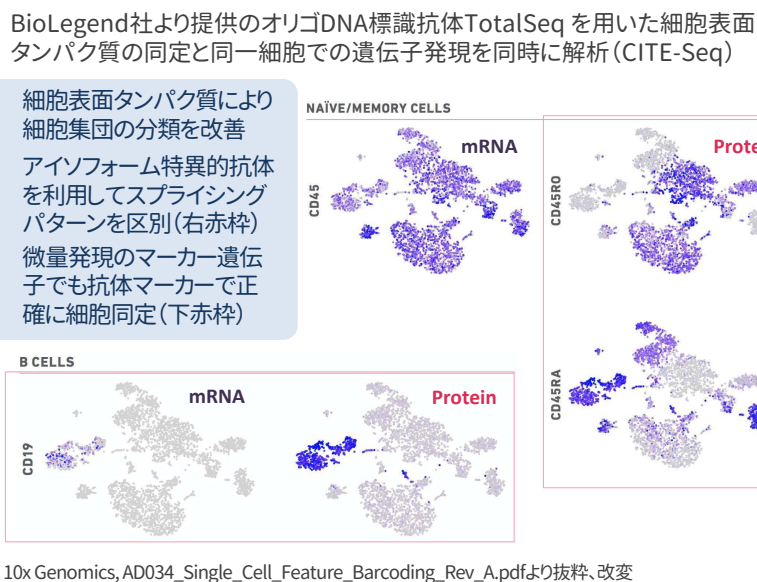
ChromiumによるSingle Cell RNA-Seqライブラリ調製の概要



利用例1: がん研究への応用



利用例2: 抗体による細胞種同定と遺伝子発現解析



Feature Barcoding/CITE-Seq - 細胞表面タンパク質と遺伝子発現の同時解析好評受付中

- ・ オリゴDNA結合抗体により、10xシングルセル解析フローを用いた細胞種の同定と同一細胞での遺伝子発現解析を実施。
- ・ 細胞膜表面に発現するタンパク質マーカーの同定により、遺伝子発現に基づいた細胞の分類を改善、複数種類の抗体が利用可能。
- ・ BioLegendのTotalSeq-AあるいはTotalSeq-Bに対応 (<https://www.biolegend.com/totalseq>)。詳細はお問い合わせください。

©2021 GENEWIZ Inc. 本サービスは研究用のみに使用できます。診断目的に使用することはできません。当印刷物に記載されている会社名および商品名などは、各社の商標または登録商標です。本印刷物記載の内容は2021年5月現在のものです。

日本ジーンウィズ株式会社

〒142-0043 東京都品川区二葉二丁目9番15号
NFパークビルディング 4階
TEL. 03-6628-2950 FAX. 03-6628-2951
E-mail. NGS.Japan@geneviz.com

代理店・取扱店記入欄